

文楽

【演目】
曾根崎心中

生玉社前の段
いくたましやぜん

天満屋の段
てんまや

天神森の段
てんじんのもり

澤村 龍之介 振付



©青木信二

同時開催
文楽鑑賞教室

文楽三業の解説
(太夫・三味線・人形)

実演「伊達娘恋緋鹿子
だてむすめこいひがこ

火の見櫓の段
ひのみやぐら



令和8年 (2026年) 3月22日(日) アクリエひめじ 中ホール

公演 約120分		文楽鑑賞教室 約60分	
一般	5,000円	一般	1,000円
高校生以下	2,500円	高校生以下	500円
	13:30 開場 14:00 開演 (全席指定・消費税込)		11:00 開場 11:30 開演 (全席指定・消費税込)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。 ※高校生以下:学生証の確認をさせていただく場合がございます。

※字幕表示がございます。席によっては字幕が見えにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※出演者の急病やその他やむを得ない事情により、代役もしくは演目を変更して上演する場合がございます。あらかじめご了承ください。
※開演中の写真撮影・録音録音ならびに携帯電話・スマートフォン等の使用は固くお断りいたします。

プレイガイド
発売開始
12月18日(木)
友の会会員
12月16日(火)

- 姫路キャスパホール TEL.079-284-5806
- パルナソスホール TEL.079-297-1141
- ・プレイガイド営業時間10:00~17:00
- ・財団友の会及び一般発売初日の電話受付は11:00~
- ・10枚以上一括購入の場合は1割引いたします。
- ・財団友の会特典をご利用いただけます。
- ・車椅子席は姫路キャスパホールプレイガイドでお求めください。

- 姫路市文化国際交流財団チケットオンライン
・24時間受付、発売初日のみ10:00~
・財団友の会特典をご利用いただけます。
- ローソンチケット
【公演】Lコード:55526
【文楽鑑賞教室】Lコード:55636
・24時間受付、発売初日のみ10:00~



財団チケットオンライン



配役表

近松門左衛門没後三百年

曾根崎心中

野澤松之輔 脚色・作曲

解説 豊竹 芳穂太夫
(あらすじを中心に)

生玉社前の段

豊竹 睦太夫
鶴澤 清丈

(人形役割)
手代徳兵衛 吉田玉彦男

天満屋の段

豊竹 藤太夫
鶴澤 燕三

油屋九平次 吉田和生志

天神森の段

澤村龍之介 振付
お初 豊竹 芳穂太夫
徳兵衛 竹本 小住太夫

天満屋亭主 吉田桐亀次
女中お玉 吉田田玉勢
町衆 大田玉勢
見物人 大田玉勢

野澤 錦糸
野澤 勝平
鶴澤 清允

囃子 望月大明藏社中

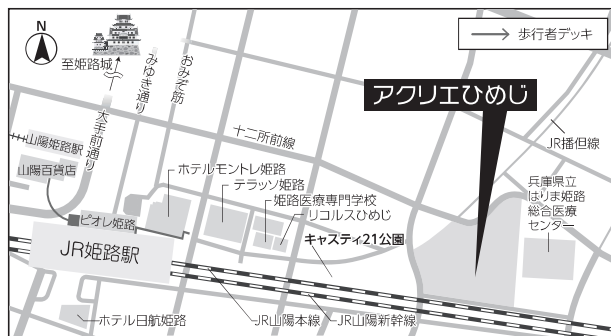
曾根崎心中 生玉社前の段・天満屋の段・天神森の段

元禄16年(1703) ^{つゆのてんじん} 露天神社(大阪市北区)で起きた心中事件を題材として、その一月後に竹本座で初演され、大好評を博した近松門左衛門の世話物第一作。それまで歴史や伝説といった過去の物語のみを題材として来た浄瑠璃に、同時代の身近な事柄を描く新分野「世話物」を確立した、画期的な作品です。現在上演されているのは、1955年に、野澤松之輔の脚色・作曲により大阪の四ツ橋文楽座で復活上演されたもので、原作のままではありませんが、海外での評価も高く、文楽を代表する演目となっています。

醤油屋の手代徳兵衛は、天満屋の遊女お初との愛を貫くため、主人からもちかけられた縁談を断固として拒絶。激怒した主人に命じられたのは、継母が知らぬ間に話を決めて受け取っていた持参金を返すこと、そして、大坂追放でした。お初に会えなくなる危機。継母から取り戻した金を早く返して、主人の気持ちを和らげたい…。ところが、その大切な金を友人の九平次にだましとられたうえ、衆人環視の中、証文偽造の罪を着せられ、打ちのめされるはめに。金も面目も失い、もはや生きてはいられなくなりました。

その夕方、天満屋では、早くも徳兵衛の噂でもちきり。お初は、店の外で死の覚悟を告げる徳兵衛を襦袢の裾に隠し、ひそかに店の縁の下に忍び込ませます。九平次の中傷に怒りで身を震わせる徳兵衛。一緒に死ぬとの言葉とともに足で返事を促すお初。徳兵衛はその足を押し戴いて涙。このように、誰にも気づかれず、足で心を確かめあった二人は、深夜、店を抜け出し、曾根崎の天神の森で心中しました。

縁の下と女性の足を見せる演出が独特の「天満屋」。「この世の名残、夜も名残…」、名文と讃えられた「天神森」の道行。哀しくも美しい心中場面。二人の心情がまっすぐに伝わって来る舞台です。



アクリエひめじ 〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町143-2

※JR姫路駅から東へ徒歩15分
※専用駐車場は台数に限りがございますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

文楽鑑賞教室 配役表

太夫・三味線の解説 太夫 豊竹 芳穂太夫

三味線 鶴澤 清丈

「傾城反魂香」より 雅楽之介の注進 竹本 小住太夫 (人形役割) 狩野雅楽之介

人形の解説と体験 吉田 玉路

伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段 豊竹 芳穂太夫 娘お七

竹本 織栄太夫 吉田 玉勢

鶴澤 清丈 鶴澤 清允

囃子 望月大明藏社中